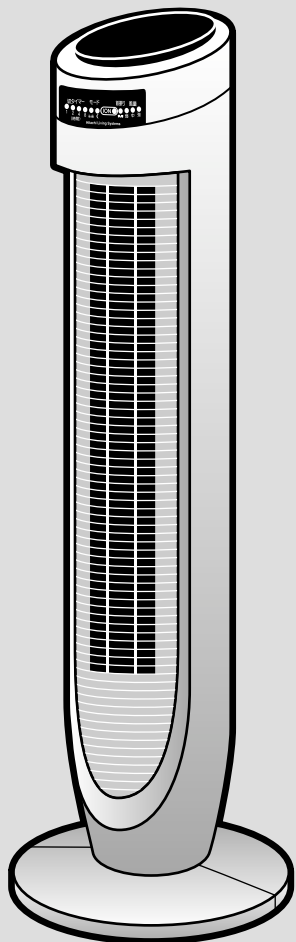
取扱説明書　　日立リビングサプライ

保証書付　保証書はこの取扱説明書の裏表紙についていますので、お買い上げの販売店の記入をお受けください。

家庭用

縦形扇風機　スリムファン

HSF-100形

このたびは、スリムファンをお求めいただき、まことにありがとうございました。
この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくご使用ください。
なお、お読みになった後は、大切に保存し、必要なときお読みください。

Hitachi Living Systemsは
日立リビングサプライの英文社名です。

目　次

- このスリムファンは一般家庭用です。他の用途でのご使用はしないでください。
  思わぬ事故の原因となります。
- 地震・火災など緊急時や異常時には、直ちに電源プラグを抜き、ご使用を中止してください。
- この商品は、海外ではご使用になれません。　For use in Japan only.

安全上のご注意

● ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
● ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」、「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

〈絵表示の例〉

	△記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。
	⃠記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
	●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

• お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠警告

分解禁止	**改造は行わない。また、修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理を行わない** 火災・感電・けがの原因になります。
電源プラグを抜く	**お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。また、ぬれた手で抜き差ししない** 感電やけがをすることがあります。
水ぬれ禁止	**水につけたり、水をかけたりしない** ショート・感電・発火の恐れがあります。
禁　止	**組み立てや取り外しの際は、電源プラグを差し込まない** 感電やけがの原因になります。
禁　止	**乾電池が確実に入っているか確認する** 逆に入っていたり、乾電池がバネを押しつぶしていると、発熱・変形・液漏れ・故障の原因になります。
禁　止	**電源コードや電源プラグがいたんだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない** 感電・ショート・発火の原因になります。
禁　止	**電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ひっぱったり、ねじったり、束ねたりしない。また、重い物を載せたり、挟み込んだりしない** 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
禁　止	**交流100V以外では使用しない** 火災・感電の原因になります。
	電源プラグのほこりなどは定期的に取る 火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。

⚠注意

電源プラグを持つ

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って抜く
感電やショートして発火することがあります。

使用中止

本体に異常な振動が発生した場合は、使用を中止する

電源プラグを抜く

使用時以外は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

禁　止

髪を送風口、吸込口に近づけすぎない
髪が巻き込まれけがをする恐れがあります。

本体組み立て時に指をはさみ込まない

禁　止

ガスレンジなどの炎のあたるところ、引火性のガスのあるところ、雨や水しぶきのかかるところでは使わない
感電や火災の恐れがあります。

油、ほこり、ベンジンなどのつきやすい場所では使わない
破損、変質、故障などの原因になります。

風を長時間、からだにあてない
健康を害することがあります。

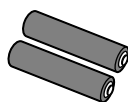
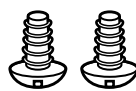
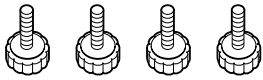
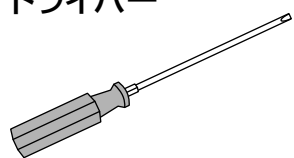
送風口・吸込口の中や可動部へ指など絶対に入れない
けがをする恐れがあります。

障害物のそばや不安定な場所では使わない
転倒・破損・故障などの原因になります。

使用上のご注意

● 本体について

本体はまっすぐに設置する	**横を向いている本体を無理に正面にむけない**	**幼児の手の届くところでは使用しない** 感電・ケガのの原因になります。
吸込口や送風口をふさがない	**畳・床面などでベースをひきづらない**	
高温、高湿、水のかかる場所、火気の近くでは使わない。 変色、変形、感電、故障などの原因になります。	**長時間直射日光に当てない** 変色などの原因になります。	**油、ほこり、溶剤や薬品などのつきやすい場所では使わない** 破損や変形、故障などの原因になります。
	殺虫剤などをかけたりしない 変質・破損などの原因になります。	

● リモコンについて

長時間使わない時は、電池を取り出す 液漏れによる故障を防ぎます。	**リモコン受信部をかくさない** 障害物がありますとリモコンによる操作ができなくなります。	**リモコンの取り扱いを大切に** 踏んだり、落としたり、水をかけたりしないでください。破損、故障の原因になります。

本体カバーの凹部分を押すと開きます。操作部の上にリモコンを重ねて収納することができます。本体カバーを元にもどす時は手で押し下げてください。	操作部にリモコンを収納したままでは操作できません。リモコンを取り外し受信部に向けてお望みのボタンを押してください。

長年ご使用のスリムファンの点検を!

ご使用の際、このような症状はありませんか?	● スイッチを入れても時々回転しないことがある。 ● 回転が遅い。または回転が不規則である。 ● 回転中に異常な音や振動がする。 ● モーター部が異常に熱い。 ● 焦げ臭い“におい”がする。 ● その他の異常がある ● 電源コードが折れ曲がったり破損している。 ● 電源コードに触れると、ファンが回ったり、回らなかったりと不安定。

ご使用中　止	このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源コードを抜いて、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

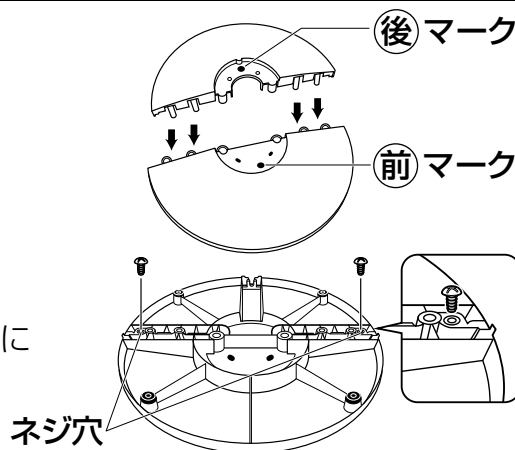
各部のなまえとはたらき

R03 （単4形乾電池2本）	スタンドベース 固定ネジ（2本）	本体固定ネジ（4本） 本体裏に取り付けられています。	ドライバー

組み立てかた

1 スタンドベースを組み立てます。

① スタンドベースの㊧㊤マークを確認して後スタンドの凸部分を前スタンドの穴に差し込んでください。

② 後スタンドと前スタンドを付属ドライバーで両端のネジ穴にスタンドベース固定ネジで固定します。

⚠警告

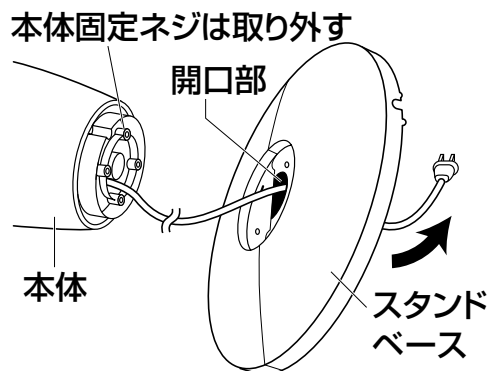
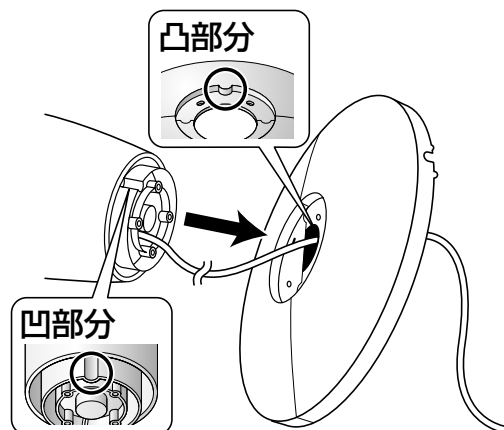
組み立てが完了するまではコンセントに電源プラグを差し込まない
感電やけがをすることがあります。

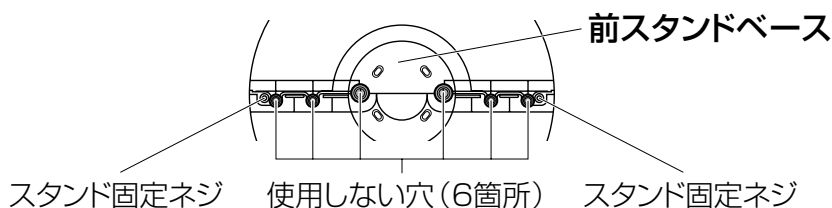
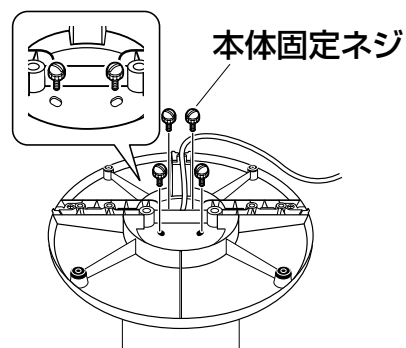
⚠注意

組み立て時に指をはさみ込まないようにご注意ください

組み立てかた—つづき

2 本体にスタンドベースを取り付けます。

① 電源コードをスタンドベースの開口部に通してください。
- 本体固定ネジ（4本）は本体裏に取り付けられています。組み立て時は外してください。

② 本体の凹部分とスタンドベースの凸部分をはめこみ、本体とスタンドベースを取り付けてください。
※電源コードが引っ掛からないように電源コードの引き回しに気を付けてください。

③ 本体とスタンドベースを本体固定ネジ4本で固定します。

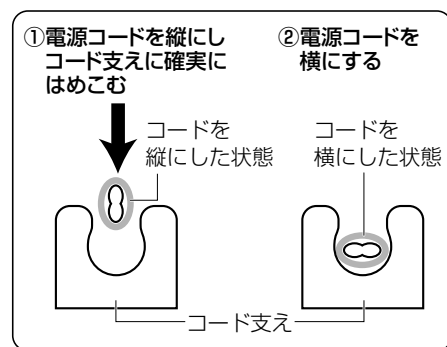
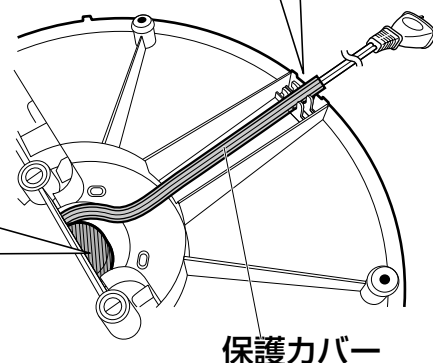
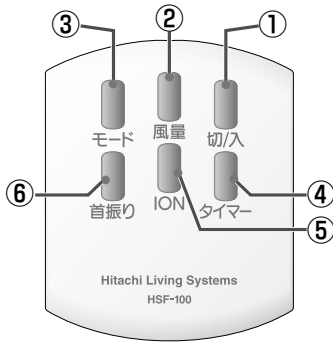
- 付属のドライバーでしっかり固定する。
- 使用しない穴（6箇所）があります。
- 広い面の前スタンドベース側からネジ止めを始めてください。組み立てがしやすくなります。

④ 電源コードを後スタンドベースの溝部に通して保護カバーとコードを「コード支え」にはめこんでください。

- 電源コードを「コード支え」に確実にはめこまないと転倒したり、コードを傷めて火災や故障の原因になります。
- 電源コードがスタンドベースと本体に挟まれるとコードを傷めて火災や故障の原因になります。

使いかた

リモコン

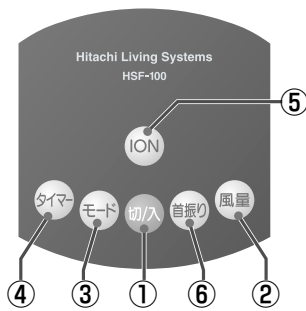
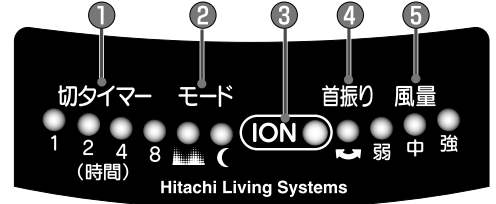
本体操作部

❶ 切／入
運転停止、運転開始をします。

❷ 風量
弱･中･強の3段階で風量を
選択します。

❸ モード
「リズム」と「おやすみ」の
モードを選択します。

❹ タイマー
切タイマーの時間を設定します。

❺ ION
マイナスイオン運転の切･入を行います。

❻ 首振り
首振りの切･入を行います。

運転表示部

① 切タイマー表示
切タイマーの時間表示をします。

② モード表示
リズム運転、おやすみ運転のモードを表示します。

③ ION表示
マイナスイオン運転の表示をします。

④ 首振表示
首振り運転の表示をします。

⑤ 風量表示
運転中の風量を表示します。

❶ 準備をします

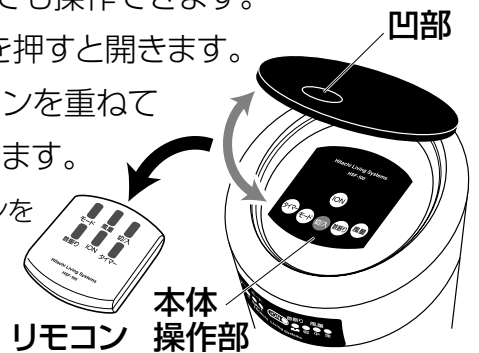
① 電源プラグをコンセントに
差してください。
② 本体カバーを開けリモコンを
取り出してください。

リモコンと本体どちらでも操作できます。

- 本体カバーの凹部を押すと開きます。
- 操作部の上にリモコンを重ねて
収納することができます。

※本体操作部にリモコンを
収納したままでは
操作できません。

凹部

リモコン　本体操作部

❷ 運転の開始

リモコン側 | 本体側

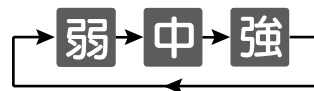
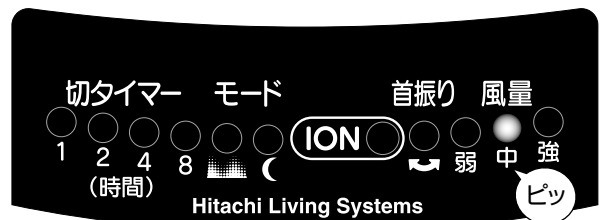
切/入 を押し、電源を入れます。

「ピッピッ」と音がして弱風量で
運転開始します。
※次回からは今回ご使用の風量で運転開始します。

❸ 風量の設定

リモコン側 | 本体側

風量 を押し、お好みの風量に
設定します。

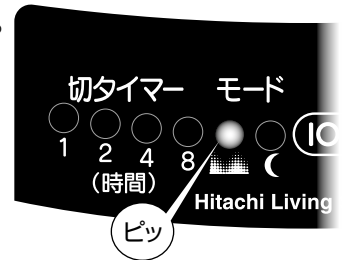
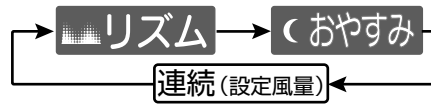
押すごとに風量が切り替わります。

ご注意

- 運転停止時には「風量」「モード」などのボタンを押しても作動しません。
- 運転中の停電や差込プラグが抜けた場合はすべて最初からの操作になります。
- 万一操作不能になってしまった場合、いったん電源コードをコンセントから引き抜き再び差し込んでから
操作してください。

4 モードの設定

リモコン側 | 本体側

モード

（モード）を押し、「リズム」と「おやすみ」運転を設定します。

5 切タイマーの設定

リモコン側 | 本体側

タイマー

（タイマー）を押し、切タイマーを設定します。設定時間になると自動的に運転を停止します。

6 マイナスイオン発生の設定

リモコン側 | 本体側

ION

（ION）を押し、マイナスイオン発生を行います。

- マイナスイオン量：約10,000個／cm^3以上
  測定実験室条件：室温25℃　湿度70%
  マイナスイオン運転で本体正面から1mでの測定値です。

7 首振りの設定

リモコン側 | 本体側

首振り

（首振り）を押すごとに「首振り開始」「首振り停止」を行います。（自動首振り角度は左右70°）

8 停止

リモコン側 | 本体側

切/入

（切/入）を押し電源を切ります。

「ピー」と音がして運転を停止します。

※次回運転開始したときは今回の使用した運転状態でスタートします。ただし、「切タイマー」は記憶されず、「おやすみ」運転は「リズム」運転でスタートします。

スリムファンとエアコンで省エネしませんか？

エアコンを併用して省エネ快適冷房を

エアコンの冷気をスリムファンで部屋中に循環させることで、体感温度（肌で感じる温度）を下げ、いっそう涼しく感じられます。そしてエアコンの温度設定を1℃上げると約10%の省エネになると言われています。

暖房時には、スリムファンの同時運転で空気循環を

暖かい空気は天井にたまりがち。スリムファンで風を循環させることにより、足元まで暖かさが広がります。上手にお部屋を暖めてエアコンの設定温度を2℃下げれば、約10%の省エネになると言われています。

押すごとにモードが切り替わります。

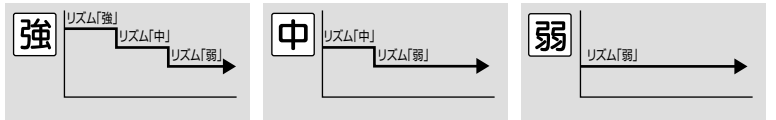
リズム → おやすみ → 連続（設定風量） →

ピッ

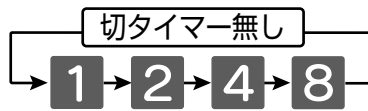
リズム

弱･中･強の各風量設定ごとに、風量がリズミカルに変化します。

おやすみ 自動的に、リズム風がステップダウン運転します。

風量設定ごとの風量の下がり方（リズム運転でステップダウン）

強
中
弱
※自動的に運転は停止しません。「停止」させるには「切りタイマー」を設定してください。

押すごとに運転表示部の時間ランプが切り替わります。間を選びます。

ピッ

連続運転、リズム運転、お休み運転全ての運転で切タイマーの設定が行えます。

風の向きを変える時（手動首振り）

首振りを停止して、把手（とって）を持って軽く回してください。風向きを左右方向、15°ずつ4段階（合計60°）変えることができます。無理に回しますと故障の原因となりますので静かに行ってください。

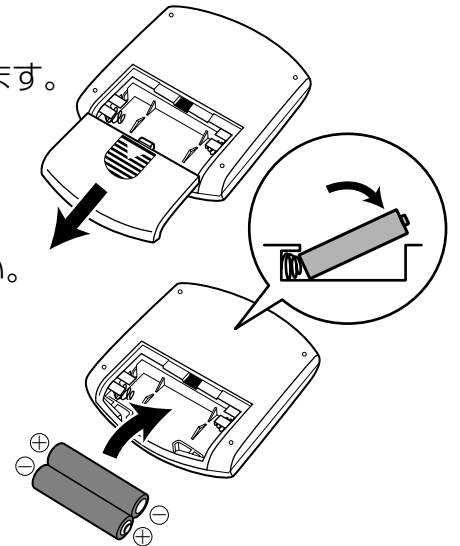
最大60°

- 電源プラグがコンセントに差し込まれていると、マイコンなどの消費電力により操作部の一部が暖かくなります。長時間ご使用にならないときは節電のためにも電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 運転中に、停電や電源プラグが抜けた場合は「切」になります。初めから操作をやり直してください。

リモコン

1 リモコンへの乾電池の入れ方

① リモコンのふたを矢印の方向に押し下げながら裏ブタをはずします。

② ⊕⊖の表示に合わせて乾電池を入れ、ふたをしめます。
- ⊕⊖を正しく入れる。
- 必ず乾電池の⊖極をバネの先端に当てながら入れてください。

⚠警告

乾電池が確実に入っているか確認してください
逆に入っていたり、乾電池がバネを上から押しつぶしていると発熱、変形、液漏れ、故障の原因になります。

お願い

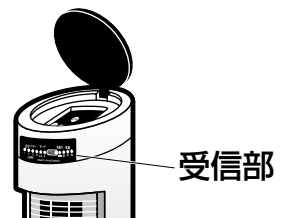
- 長時間使わないときは、電池を取り出してください。液漏れによる故障を防ぎます。
- 動作しにくくなった場合は、新しい乾電池と交換してください。
- 種類の違う電池や新・旧を混ぜて使わないでください。（電池の消耗を早めます。）
- 付属の電池は、工場出荷時より微少な放電による消耗が始まっています。そのため、製品の使用開始時期によっては、所定の使用期間に満たないうちに寿命となることがあります。あらかじめご了承ください。
- リモコンの送信部に傷を付けないでください。
- リモコンの受信部はかくさないでください。
- 送信部と受信部の間には障害物がないようにしてください。
- リモコンのボタンを2個同時に押さないでください。
- 本体にさわっているときなどは、リモコンを操作しないでください。
- リモコンを落としたり、踏んだり、液状のものをかけたりしないでください。
- 動作しにくくなった場合は、電池を交換してください。
- 電池の寿命は約1年（使用状況により変わります）
- 充電・ショート・分解・火への投入・加熱はしないでください。
- 万一液もれが起こったときは、よくふき取って新しい電池を入れてください。
- 充電池（ニカド）電池を使わないでください。
- 下記の場合リモコンの操作ができないことがあります。

・本体表示とリモコンの間に障害物があるところ。
・インバーター照明器具または、電子瞬時転倒照明器具を使用しているところ。
・本体の表示部に直射日光等の強い光が当たるところ。

2 使用範囲

① リモコンを受信部に向けて、お好みのボタンを押します。
- 操作部にリモコンを収納したままでは操作できません。
  リモコンを取り外し受信部に向けてお望みのボタンを押してください。

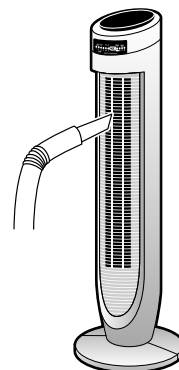
② リモコンで操作できる距離は受信部正面で約3m以内です。
受信部に対して斜めになるほど操作できる距離は短くなります。

③ リモコンの収納のしかた
本体カバーの凹部分を押すと開きます。操作部の上にリモコンを重ねて収納することができます。
本体カバーを元にもどすときは手で押し下げてください。

お手入れと保管のしかた

⚠警告

 電源プラグを抜く	**お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。また、ぬれた手で抜き差ししない** 感電やけがをすることがあります。
 禁　止	**本体とスタンドベースなどを取り外す際は、電源プラグをコンセントから抜く** 感電やけがをすることがあります。

お手入れのしかた

- 送風口と吸込口についたホコリは掃除機で吸い取ってください。
- 汚れは、ぬるま湯かうすめた中性洗剤を浸した柔らかい布でふいてください。
  ※お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

ご注意

- ガソリン、シンナー、ベンジン、ワックス、灯油、アルコールなどの揮発性の溶剤類、みがき粉、アルカリ性洗剤などは使わないでください。
  ※プラスチックや塗装面が変色したり、破損する恐れがあります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
- プラスチック部品に油をつけないでください。
  ※変色したり破損する恐れがあります。
- 印刷面や塗装面を強くこっすたり、鋭利なもので傷つけたりしないでください。

保管のしかた

組み立てと逆の順序で分解し、よくお手入れのうえ、湿気の少ないところに保管してください。

ご注意

- 本体が横に向いている時は無理に戻さず、首振り運転をさせて正面に向けてください。

故障かな？と思ったら

下記の事をお確かめになり、それでも調子が悪いときはただちにご使用を中止し、お買い上げの販売店またはご相談窓口（☞P11）にお問い合わせください。

症状	点検するところ	直しかた
運転しない	● コンセントが抜けていませんか? ●「切／入」ボタンは押しましたか? ● ご家庭のヒューズ、ブレーカーが切れていませんか?	● 電源プラグをコンセントに差し込んでください。 ●「切／入」ボタンを押してください。
リモコンで動作しない	●「切／入」ボタンは押しましたか? ● リモコンの電池が消耗していませんか? ● 電池の入れかた（⊕⊖の方向）が間違っていませんか?	●「切／入」ボタンを押してください。 ● 電池を交換してください。 ● 電池を正しく入れ直してください。
風の吹出しが弱い	● 何かが吸込口をふさいでいる。 ● 吸込口にほこりがたまっている。	● ふさいでいるものを取り除いてください。 ● ほこりを掃除機で取り除いてください。

愛情点検

長年ご使用のスリムファンの点検を!

ご使用の際、このような症状はありませんか?		ご使用中止	
	● スイッチを入れても時々回転しないことがある。 ● 回転が遅い。または回転が不規則である。 ● 回転中に異常な音や振動がする。 ● モーター部が異常に熱い。 ● 焦げ臭い"におい"がする。 ● その他の異常がある ● 電源コードが折れ曲がったり破損している。 ● 電源コードに触れると、ファンが回ったり、回らなかったりと不安定。	▶	このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源コードを抜いて、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

仕様

形式	HSF-100	
定格電圧（V）	100	
定格周波数（Hz）	50/60	
定格消費電力（W）※1	28/30	待機電力約0.5W
最大風速（m/min）※1	245/270	
風量（m³/min）※1	14/16	
運転音（dB）※1※2	57/58	
外形寸法（mm）	280×280×875	
質量（kg）	約3.6	
コードの長さ（m）	約1.7	
切タイマー（時間）	1, 2, 4, 8	
マイナスイオン量	約10,000個/cm³以上	測定実験室条件:室温25℃　湿度70% マイナスイオン運転で本体正面から1mでの測定値
首振角度	自動首振約70°、風向きを左右方向、15°ずつ4段階（合計60°）変えることができます。	

※1 定格消費電力、最大風速、風量、運転音は「強」運転時の数値です。
※2 運転音は、JISに基づき反響音の少ない無響室で測定した数値です。実際に据付けた状態では周囲の音源や反響を受け、表示数値より大きくなることがあります。

保証とアフターサービス（必ずお読みください）

アフターサービス等について、おわかりにならないときは、お買い上げの販売店またはご相談窓口（下記）にお問い合わせください。

<table>
<tr><td>❶ 保証書</td><td colspan="2">保証書は、必ず「お買い上げ日·販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
保証期間はお買い上げの日から1年です。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">❷ 修理を依頼されるときは 持込修理</td><td>保証期間中</td><td>修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。</td></tr>
<tr><td>保証期間経過後</td><td>修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。</td></tr>
<tr><td>❸ 補修用性能部品の保有期間</td><td colspan="2">スリムファンの補修用性能部品を製造打ち切り後8年間保有しています。
●補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。</td></tr>
<tr><td>❹ ご転居されるときは</td><td colspan="2">ご転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">❺ 修理料金のしくみ</td><td colspan="2">修理料金＝技術料+部品代です。</td></tr>
<tr><td>技術料</td><td>診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれています。</td></tr>
<tr><td>部品代</td><td>修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。</td></tr>
</table>

ご相談窓口

家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は
エコーセンターへ
TEL 0120ー3121ー68
FAX 0120ー3121ー87
（受付時間）
9:00～19:00（365日）

商品情報やお取り扱いについてのご相談は
お客様相談センターへ
TEL 0120ー8802ー28
FAX 03ー3260ー9739
（受付時間）9:00～17:30／携帯電話、PHSからもご利用できます。
土曜・日曜・祝日と年末年始・夏季休暇など弊社の休日は休ませていただきます。

- 「持込修理」および「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
- お客様が弊社にお電話いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録（録音など)させていただくことがあります。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

本書および本機の使用により生じた損失、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても当社では一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。また商品の色調は、印刷のため異なる場合もあります。あらかじめご了承ください。

スリムファン保証書 持込修理

保証期間内に取扱説明書、本体ラベル等の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用していて故障した場合には、本書記載内容にもとづきお買い上げの販売店が無料修理いたします。
お買い上げの日から下記の期間内に故障した場合は、商品と本書をお持ちいただき、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
お客様にご記入いただいた保証書の写しは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させて頂く場合がございますので、ご了承ください。

形名	HSF-100形	※ お 買 い 上 げ 日	保 証 期 間
		平成 年 月 日	本 体 : 1 年
※お客様	ご 住 所 ご 芳 名	〒 - 様	
※販売店	住 所 店 名	〒 - TEL	

※印欄に記入のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
   (イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本書をご持参ご提示いただきお申しつけください。
   (ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、ご相談窓口(☞11ページ)にご相談ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはご相談窓口(☞11ページ)にご連絡ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、ご相談窓口(☞11ページ)へご連絡ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
   (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
   (ロ) お買い上げ後の輸送、落下などによる故障及び損傷
   (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
   (ニ) 車輛、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
   (ホ) 一般家庭用以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障及び損傷
   (ヘ) 本書のご提示がない場合
   (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

● この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはご相談窓口(☞11ページ)にお問合わせください。
● 保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」(☞11ページ)をご覧ください。
● This warranty is valid only in Japan.

修理メモ

株式会社 日立リビングサプライ

〒162-0814 東京都新宿区新小川町6-29(アクロポリス東京)
TEL. 03(3260)9611
FAX.03(3260)9739

200804-07